

木材使用量計算書

事業タイプ ※該当するものに☑	<input checked="" type="checkbox"/> 県内新築タイプ	<input type="checkbox"/> 県外新築タイプ	<input type="checkbox"/> 県内リノベーションタイプ
申請者氏名	岐阜 太郎		

JAS製品の場合以下のJAS区分を選択
 ・機械等級区分
 ・構造用製材 人工乾燥
 ・構造用製材 構造用集成材

部材名称	樹種	規格			1本あたりの材積 (m3)	数量 (本)	構造材のうち県産材 <small>(性能表示材等)</small>	構造材のうち左記以外	準構造材のうち県産材	ぎふ証明材最終証明者会社名・登録番号	性能表示材等認定工場名・番号又はセンター検査番号	JAS
		厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)								
土台	ヒノキ	120	120	4,000	0.0576	22	1.2672			(株)〇〇製材第06〇〇号	(株)〇〇製材JLIRA-A-〇〇	機械等級区分 構造用製材
大引	ヒノキ	105	105	3,000	0.0331	7	0.2317			(株)〇〇製材第06〇〇号	(株)〇〇製材第〇〇〇号	
梁・桁	スギ	120	120	3,000	0.0432	30	1.2960			(株)〇〇製材第06〇〇号	(株)〇〇製材第〇〇〇号	
梁・桁	米松	150	390	6,000	0.3510	2		0.7020				
梁・桁	スギ	120	330	4,000	0.1584	2	0.3168			(株)〇〇製材第04〇〇号	(株)〇〇製材第〇〇〇号	
梁・桁	スギ	120	330	3,000	0.1188	5	0.5940			(株)〇〇製材第06〇〇号	(株)〇〇製材第〇〇〇号	
柱	ヒノキ	120	120	3,000	0.0432	90	3.8880			(株)〇〇製材第06〇〇号	(株)〇〇製材第〇〇〇号	
					0.0000							
					0.0000							
					0.0000							
					0.0000							
					0.0000							
					0.0000							
					0.0000							
					0.0000							
					0.0000							
					0.0000							
					0.0000							
					0.0000							
計							①	②	③			
							7.5937	0.7020	0.0000			
うちJAS製品使用量							1.2672					
うちぎふ性能表示材使用量							6.3265					

「ぎふ証明材」を出荷した最終証明者の「会社名」と「登録番号」を記載

「性能表示材等」を使用した場合「認定工場名」と「認定番号」又は「センター検査番号」を記載

【補助条件の確認 (県内新築タイプ、県外新築タイプ)】			
構造用木材総使用量 (A)		①+②=	8.2957 m3
県産材 (性能表示材等) 使用量 (B)		①=	7.5937 m3
県産材 (性能表示材等) 使用率の確認 (B/A)		=	91.5 % ≧ 80%
【補助条件の確認 (県内リノベーションタイプ)】			
準構造材のうち県産材使用量 (C)		③=	0.0000 m3
県産材使用量 (構造材における性能表示材等及び準構造材における県産材)		①+③=	7.5937 m3